

科目名	社会体育実習 A							年度	2024
英語科目名	Social and Physical Education Practicum A							学期	通年
学科・学年	スポーツ健康学科 サッカーコース 1年次	必／選	選※	時間数	60	単位数	2	種別※	実習
担当教員	八重樫、志佐		教員の実務経験		有	実務経験の職種		クラブチームにてサッカーコーチとして従事	
【科目の目的】 学外のスポーツイベントや指導現場などにおいて実践的な経験やボランティア活動を行います。ボランティア活動を通して、健康やスポーツの指導者としての資質やビジネスのあり方などを学び業界を知り、専門力+人間力を養う事を目的とします。									
【科目の概要】 学外などにおいて現場の実践的な経験を積み、指導者としての資質を高めます。									
【到達目標】 活動を通じて、組織の中での振る舞いやマナーの実際を学び、経験することで社会人としての責任を感じることをねらいとします。また、普段当たり前だと思っていることが当たり前ではなく、多くの人のおかげで成り立っていることを知り、今後の学生生活に活かすことも重要な目標になります。 A 実習先で必要とされる専門性を身につける B 主体的・協調性・積極性を身につける C 自身の役割を理解し、責任を持って活動できる									
【授業の注意点】 日単位での報告書提出。講習中は指導員の指示に従い、身勝手な行動は絶対に取らないこと。身勝手な行動等を起こし他人に迷惑をかけるような者は単位取得を認めない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	必要とされる専門性を十分に実践できる		必要とされる専門性を概ね実践できる		必要とされる専門性の一部を実践できる				
到達目標 B	主体的・協調性・積極性を持って実践できる		主体的・協調性・積極性を持って概ね実践できる		主体的・協調性を持って概ね実践できる				
到達目標 C	周囲と良好な関係性を持ち、役割の範囲を実践し、他もサポートできる		役割の範囲は責任を持って実践できる		役割の範囲は責任を持って概ね実践できる				
到達目標 D									
到達目標 E									
【教科書】 必要に応じて適宜資料を配布します									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 試験と課題を総合的に評価します。積極的な授業参加度、授業態度によって評価します。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		社会体育実習 A			年度	2024
英語表記		Social and Physical Education Practicum A			学期	通年
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	オリエンテーション	各実習について	1 活動の理解	外部で行う活動について理解している	3	
			2 役割の理解	与えられた役割を理解している		
2	社会活動①	専門力・人間力の育成	1 役割	与えられた役割について責任を持って行動できる	2	
			2 実践的な活動	活動を通して人間力や専門力を身につけることができる		
3	社会活動②	専門力・人間力の育成	1 役割	与えられた役割について責任を持って行動できる	2	
			2 実践的な活動	活動を通して人間力や専門力を身につけることができる		
4	社会活動③	専門力・人間力の育成	1 役割	与えられた役割について責任を持って行動できる	2	
			2 実践的な活動	活動を通して人間力や専門力を身につけることができる		
5	社会活動④	専門力・人間力の育成	1 役割	与えられた役割について責任を持って行動できる	2	
			2 実践的な活動	活動を通して人間力や専門力を身につけることができる		
6	社会活動⑤	専門力・人間力の育成	1 役割	与えられた役割について責任を持って行動できる	2	
			2 実践的な活動	活動を通して人間力や専門力を身につけることができる		
7	社会活動⑥	専門力・人間力の育成	1 役割	与えられた役割について責任を持って行動できる	2	
			2 実践的な活動	活動を通して人間力や専門力を身につけることができる		
8	社会活動⑦	専門力・人間力の育成	1 役割	与えられた役割について責任を持って行動できる	2	
			2 実践的な活動	活動を通して人間力や専門力を身につけることができる		
9	社会活動⑧	専門力・人間力の育成	1 役割	与えられた役割について責任を持って行動できる	2	
			2 実践的な活動	活動を通して人間力や専門力を身につけることができる		
10	社会活動⑨	専門力・人間力の育成	1 役割	与えられた役割について責任を持って行動できる	2	
			2 実践的な活動	活動を通して人間力や専門力を身につけることができる		
11	社会活動⑩	専門力・人間力の育成	1 役割	与えられた役割について責任を持って行動できる	2	
			2 実践的な活動	活動を通して人間力や専門力を身につけることができる		
12	社会活動⑪	専門力・人間力の育成	1 役割	与えられた役割について責任を持って行動できる	2	
			2 実践的な活動	活動を通して人間力や専門力を身につけることができる		
13	社会活動⑫	専門力・人間力の育成	1 役割	与えられた役割について責任を持って行動できる	2	
			2 実践的な活動	活動を通して人間力や専門力を身につけることができる		
14	社会活動⑬	専門力・人間力の育成	1 役割	与えられた役割について責任を持って行動できる	2	
			2 実践的な活動	活動を通して人間力や専門力を身につけることができる		
15	振り返り	評価	1 反省	自身の活動を振り返り今後に活かすべき点を理解している	3	
			2 成長	活動を通して成長できた点を理解している		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等